

進学届入力下書き用紙

(大学・短期大学・専修学校専門課程用)

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。

＜参考＞給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ

貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページ

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に[2]ページの[手順1]に記載の書類を用意してください。次に[2]ページ以降[手順2]から[手順8]を確認のうえ入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして[5]ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、[5]ページ以降に記載されている[A-誓約欄][C-奨学金申込情報]などは、進学届の画面ごとの表題です。また、[5]ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご留意ください。
- 入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがないか内容を再確認のうえ送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じことがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
- 外国籍の人は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名		学籍番号	
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード	

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。

※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

【進学届提出マニュアル】

手順1 下表の書類を用意してください。給付奨学生の採用候補者は「給付奨学生採用候補者のしおり」9ページ、また、貸与奨学生の採用候補者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」14ページも併せて確認してください。

(用意する書類)

- ・採用候補者決定通知
- ・進学前準備チェックシート
- ・本人通帳のコピー（本冊子24ページに貼付）
- ・在留資格等の証明書類（対象者のみ）
- ・自宅外通学であることの証明書類（対象者のみ）
- ・学生本人の「住民票」（申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ）
- ・（機関保証の場合）本人以外の連絡先がわかるもの
- ・（人的保証の場合）連帯保証人の印鑑登録証明書
- ・（人的保証の場合）連帯保証人の収入に関する証明書類
- ・（人的保証の場合）保証人の印鑑登録証明書
- ・（人的保証の場合で例外に該当する方を選任する場合）選任する方の資産等に関する証明書類

(注) 「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学生の内容について」において「入学時特別増額貸与奨学生（有利子）」の利用条件に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字されている人で、入学時特別増額貸与奨学生の貸与を希望する場合は、所定の申告書類（2点）も用意してください。「貸与奨学生採用候補者のしおり」12~14ページを参照してください。

手順2 進学届提出用ホームページにアクセス

進学届提出用ホームページアドレス <https://www.sas.jasso.go.jp/>



受付時間 8:00 ~ 25:00 （最終締切日の受付時間は 8:00 ~ 24:00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。

(注) 「進学届提出」画面は、A画面～H画面（1/8～8/8）に分割されています。各画面は30分以内に入力してください。30分を超えると自動的にタイムアウトとなります。

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

- ・OS : Windows 系、iOS 系、Android 系
- ・ブラウザ : Internet Explorer、Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome

推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ (<https://www.sas.jasso.go.jp/>) のトップページを参照してください。

(注) • OS : Mac 系 • ブラウザ : Firefox や PC 版 Google Chrome 等上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証しておりません。

(注) 実際の画面と異なる場合があります。



下側の「進学届の提出」の「[進学届提出へ]」ボタンを押してください。

※ 上側の「奨学生の新規申込」は、新たに奨学生を申し込む方専用の画面です。この画面で進学届は入力できません。

※ 「セキュリティの警告」が表示される場合は、「OK」ボタンを押してください。次の画面に進みます。（ブラウザの設定によっては「セキュリティの警告」が表示されないことがあります。その場合も情報は保護されます。）

手順3 学校の選択

「大学・短大・専修」を選択してください。

進学届提出用学種選択

あなたが進学した学校を選択してください。

大学・短大・専修
高専
大学院

手順4 識別番号（ユーザIDとパスワード） 及び進学届提出用パスワードの入力

- ①「ユーザID」と「パスワード」を入力して [ログイン] ボタンを押してください。

※ 在学している学校が、給付奨学生の対象校でない場合は、給付奨学生の手続きはできません。貸与奨学生のみ手続きを行うことができます。

- ② 次の画面で、「進学届提出用パスワード」を入力して [ログイン] ボタンを押してください。

※ パスワードの入力を連続して3回誤ると画面が閉じられます。**手順2**からやり直してください。

進学届学校別ログイン

あなたが進学した大学(学校)から配付される識別番号(ユーザID)と(パスワード)を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別有ります。

ユーザID:
パスワード:

次の画面に進みます。下の「ログイン」ボタンを押してください。

① → ログイン

進学届個人別ログイン

あなたの進学した大学(学校)は 学生支援大学 ですね。「採用候補者決定通知書」に印字されている 進学届提出用パスワード を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別有ります。

進学届提出用パスワード:

次の画面に進みます。下の「ログイン」ボタンを押してください。

② → ログイン

手順5 確認書の提出状況の確認

採用候補者となった奨学生の種類によって表示が以下のように異なります。

- ・給付奨学生と貸与奨学生両方の採用候補者の場合：
「確認書兼同意書」及び「給付奨学生確認書」の提出
- ・給付奨学生のみ採用候補者の場合：
「給付奨学生確認書」の提出
- ・貸与奨学生のみ採用候補者の場合：
「確認書兼同意書」の提出

- ① 確認書は予約採用申込時に提出しているため、「提出しました」を選択のうえ、[規定等を表示]ボタンを押し、画面に表示される規程等を確認してください。

- ② 規程等を確認したら、[規定等を表示]ボタンの下部にある [了承します] にチェックを入れてください。

- ③ 右下の [次へ] ボタンを押してください。

※ [次へ] ボタンは、規程等を確認し、[了承します]にチェックをした後でなければ押せません。また、給付奨学生の採用候補者は「給付奨学生支援区分の情報提供の確認」や「第一種奨学生の貸与月額の確認」が表示されます。内容を確認したうえで [同意します] にチェックをした後でなければ、[次へ] ボタンは押せません。

「確認書兼同意書」及び「給付奨学生確認書」の提出

確認書兼同意書及び給付奨学生確認書

あなた(あなたが未成年(20歳未満)の場合は、あなたと親権者または未成年後見人)は、「確認書兼同意書」及び「給付奨学生確認書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名・押印した「確認書兼同意書」及び「給付奨学生確認書」を提出しましたか。

・貸与及び給付申込条件等
・個人信用情報の取扱いに関する同意条項

* 「個人信用情報の取扱いに関する同意条項」は、延滞するとあなたの個人情報が個人信用情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

① 提出しました。 ← ①
○ 提出していません。

下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等(保証委託契約を含む)を確認し、了承する場合のみ、申込を行ってください。

② → 規定等を表示
② → 口了承します

給付奨学生支拂区分の情報提供の確認

あなたの給付奨学生における審査結果(支拂額の割合に関する情報を含む。)について、機構のシステム等を通じて在籍する学校に必要に応じて提供します。

□ 同意します
対象者は確認し、同意が必要です。

第一種奨学生の貸与月額の確認

あなたが第一種奨学生(要返還、無利子)と給付奨学生又は授業料等減免の支援を併用で受ける場合は、政令等の規定に基づき、給付奨学生の支拂月額及び授業料の減免額に応じて、第一種奨学生の貸与月額が調整(減額または増額)される場合があります。調整の結果、借用金額が増額となる場合は、別途届出が必要になります。また、調整後の貸与月額につき選択が可能な場合は、機構の定めるところにしたがい、調整前の貸与月額と同額以下の貸与月額に調整されます。

□ 同意します
対象者は確認し、同意が必要です。

* 規定等を確認するまで、次の画面に進めることはできません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

③ → 次へ

手順6 【進学届入力内容記入欄】記入内容の入力

5 ページから24ページまでの【進学届入力内容記入欄】を見ながら、記入した内容を入力します。

※入力について分からぬことがある場合は、進学先の学校に問い合わせてください。

手順7 入力内容の確認・訂正、送信

8／8画面（給付奨学金のみ採用候補者の場合は7／7画面、貸与奨学金のみ採用候補者の場合は6／6画面）まで入力が終了すると「進学届提出情報一覧」が表示されます。入力項目の確認・訂正を行う場合は、表示されるA～H画面（給付奨学金のみ採用候補者の場合はA～G画面、貸与奨学金のみ採用候補者の場合はA～F画面）の【確認・訂正する】ボタンを押してそれぞれの入力画面に戻り、確認・訂正を行い、各画面にある【確定】ボタンを押してください。

「進学届提出情報一覧」の内容に相違がなければ、「■重要事項確認（必須）」を全て確認したうえで【送信】ボタンを押してください。

※1 一度【送信】ボタンを押すと再度入力することはできませんので、【送信】ボタンを押す前にようく内容を確認してください。

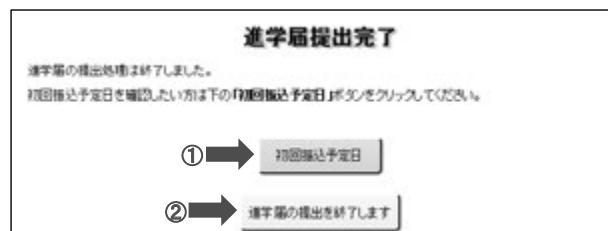
※2 送信内容の確認のために「進学届提出情報一覧」画面を印刷することをお勧めします（印刷は、それぞれのパソコンの印刷機能を利用して下さい）。

手順8 進学届の送信確認

進学届を送信すると、右の画面が表示されます。

①【初回振込予定日】ボタンを押すと、「初回振込予定日」画面が表示されます。

②【進学届の提出を終了します】ボタンを押すと、終了の画面が表示されます。



入力制限

① 使用不可な文字

氏名は原則、住民票の記載とおりに入力してください。ただし、次のⅠ～Ⅲの留意点があります。

Ⅰ 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます（吉→吉、祐→祐、廣→廣 等）。

また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。

Ⅱ 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。

Ⅲ 外国籍の人の氏名は、住民票の記載をもとに、日本語で入力してください。

（例） 奨学 ジョン 太郎 → 【姓】 奨学 【名】 ジョン太郎

- ・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。
- ・氏名が全てカタカナの場合、漢字氏名欄・カナ氏名欄とともに、カタカナで入力してください（アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに読み替えてください）

② 文字数の制限

「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ15文字まで入力できます。

制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください（名前が途中で途切れてもかまいません）。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。

※全角漢字氏名欄に6文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。

カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。

（例） 奨学 トーマス 太郎

- ・漢字氏名欄 【姓】 奨学 【名】 トーマス太（「郎」は切る）
- ・カナ氏名欄 【姓】 ショウガク 【名】 トマスタロウ

【申込情報の保護について】

日本学生支援機構では、ネットワーク上の電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗難については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。

※「認証局」

ネットワーク上の通信相手が、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。

【進学届入力内容記入欄】

A－誓約欄 1/8画面

誓約日	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 (半角数字)	進学届を入力する日
姓	名	
氏名（全角漢字）	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内
氏名（全角カナ）	<input type="text"/>	姓と名は全角で各15文字以内
※決定通知に記載された氏名を記入（入力）してください。		

※氏名に変更がある場合でも、ひとまず決定通知に記載されている氏名を入力してください。進学届提出後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学先の学校に申し出てください。

B－あなたの進学した大学（学校）情報 2/8画面

以下1.～9.の内容を確認し、記入してください。特に、「6.修業年限」と「7.卒業予定年月」は間違えやすいため、必ず確認してから入力してください。

1. あなたの学校名は <input type="text"/> ※自動的に表示されます。	ですね。	1. <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ ↑ 「いいえ」を選択すると 次の画面に進めません。															
2. あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。	学籍（学生証）番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。	2. <input type="text"/>															
3. あなたの在学している学部（科）・分野学科名を選択してください。 (注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。	3. <input type="text"/>	必ず進学先の学校に確認 してください。															
4. 昼夜課程を選択してください。	4. <input type="radio"/> 昼（昼夜開講を含む） <input type="radio"/> 夜 <input type="radio"/> 通年スクーリング <input type="radio"/> 昼間スクーリング	4. <input type="text"/> 入学年月が 2020 年 4 月以外の場合 は、次の画面に進めません。															
5. あなたの入学年月を記入してください。	5. 西暦(4桁) <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	6. <input type="text"/> 年 <input type="text"/> か月 ←															
6. あなたの正規の修業年限を記入してください。 ※例えば、4年制の学校（課程）であれば、4年0か月としてください。	6. <input type="text"/> 年 <input type="text"/> か月	7. 西暦(4桁) <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 卒業予定 ←															
7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。	7. 西暦(4桁) <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 卒業予定 ←	8. 入学年月と修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動反映されますので、誤りがないか確認してください。なお、長期履修学生の場合は、下記の「※長期履修学生について」も確認してください。															
(例) 入学年月 2020年4月の場合		8. 入学年月と修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動反映されますので、誤りがないか確認してください。なお、長期履修学生の場合は、下記の「※長期履修学生について」も確認してください。															
<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>6年制</th><th>4年制</th><th>3年制</th><th>2年制</th></tr></thead><tbody><tr><td>修業年限</td><td>6年0か月</td><td>4年0か月</td><td>3年0か月</td><td>2年0か月</td></tr><tr><td>卒業予定年月</td><td>2026年3月</td><td>2024年3月</td><td>2023年3月</td><td>2022年3月</td></tr></tbody></table>			項目	6年制	4年制	3年制	2年制	修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月	卒業予定年月	2026年3月	2024年3月	2023年3月	2022年3月
項目	6年制	4年制	3年制	2年制													
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月													
卒業予定年月	2026年3月	2024年3月	2023年3月	2022年3月													

※長期履修学生について

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する長期履修課程に在学している学生（長期履修学生）については、通常課程の標準修業年限に相当する期間のみの給付・貸与となります。この場合、修業年限は通常課程の標準修業年限を、卒業予定年月は通常課程の卒業予定年月を記入してください。

(例) 通常課程の標準修業年限は2年・卒業予定年月は2022年3月であるが、3年かけて履修し2023年3月が卒業予定年月となる長期履修学生の場合は、修業年限は2年0か月・卒業予定年月は2022年3月と記入してください。

なお、第二種奨学金の場合は、採用後に所定の手続きを行うことによって学則に定める「長期履修課程の修業年限の終期まで」貸与を延長することができます。詳しくは、進学先の学校に相談してください。

8. あなたが進学したキャンパスのある住所を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号 - (半角)

住所1（自動入力）

住所2（番地以降） (全角)

(注) 「住所1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。

(注) 「住所2」には、「住所1」の続きの住所を記入してください。入力の際は「住所1」で表示された部分と重複しないことを確認してください。

9. あなたの通学形態を選択してください。

9. ○自宅通学（またはこれに準ずる） ○自宅外通学

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学する場合は、「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。

※社会的養護を必要とする人が児童養護施設等や里親等のもとを離れて通学する場合は、学校までの通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択してください。また、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に「施設等・里親等のもとを離れて生活している」旨を入力してください。

※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合は、生計維持者（原則父母）と別居しており、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）を進学後に提出する必要があります。

※自宅外通学とは、あなたが生計維持者のもとを離れて生活し、かつ あなたの居住に係る家賃が発生している状態のことをいいます。また、「自宅外通学」の月額を選択する場合、下記設問にて①～⑤のいずれかの要件に該当する必要があります。いずれにも該当しない場合は「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。

ただし、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から離れて生活しており、居住に係る家賃が発生している人については、※2つ目の記述にしたがってください。

上記で「自宅外通学」を選択した場合、以下の内容を確認する必要があります。

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きします。

「自宅外通学」が適用される要件（目安）は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。

いずれにも該当しない場合は、「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択し直してください。

① 実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等までの通学距離が片道 60 キロメートル以上

② 実家から大学等までの通学時間が片道 120 分以上

③ 実家から大学等までの通学費が月 1 万円以上

④ 実家から大学等までの通学時間が片道 90 分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が 1 時間当たり 1 本以下

⑤ その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が著しく困難である場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。

○支障が生じる

○支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。

(全角 100 文字以内)

「自宅外通学」を選択した場合、あなたの現住所の入力が必要です。

自宅外通学となる、あなたの現住所を入力してください。

郵便番号 - (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角)

⑥ページ 8. の(注)や ②1ページの(記入例1)を参考にして、正確に漏れなく記入してください。

C画面～H画面は、採用候補者となった奨学金の種類によって記入するページが異なります。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

画面の表題	奨学金の種類	ページ
C-奨学金申込情報 ①給付奨学金について	給付	⑧～⑨ページ
②貸与奨学金について ②-1-1 第一種奨学金を希望する場合 ②-2 第二種奨学金を希望する場合 ②-3 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者の場合	貸与	⑨～⑩ページ ⑩～⑪ページ ⑫ページ ⑬～⑭ページ
D-生計維持者情報	給付	⑯～⑰ページ、⑲ページ中段以下
E-資産情報	給付	⑲ページ
F-保証制度	貸与	⑲ページ
G-あなたの返還誓約書情報・給付誓約書情報	給付/貸与	⑲～⑳ページ
H-奨学金振込口座情報	給付/貸与	㉑ページ

【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

画面の表題	ページ
C-奨学金申込情報 (①給付奨学金について)	⑧～⑨ページ
D-生計維持者情報	⑯～⑰ページ、⑲ページ中段以下
E-資産情報	⑲ページ
F-あなたの給付誓約書情報	⑲～㉑ページ、㉓ページ
G-奨学金振込口座情報	㉑ページ

【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

画面の表題	ページ
C-奨学金申込情報 (②貸与奨学金について) ②-1-2 第一種奨学金を希望する場合 ②-2 第二種奨学金を希望する場合 ②-3 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者の場合	⑭～⑮ページ ⑮ページ ⑫ページ ⑬～⑭ページ
D-保証制度	⑲ページ
E-あなたの返還誓約書情報	⑲～㉓ページ
F-奨学金振込口座情報	㉑ページ

(注) 上記の表の②-1-1 と②-1-2 は、給付奨学金の有無により設問と回答が異なっています。

C一奨学生申込情報 3/8画面

【給付奨学生と貸与奨学生両方の採用候補者の場合】又は【給付奨学生のみ採用候補者の場合】

①給付奨学生について以下の欄を記入してください。

*給付奨学生の支給額については「給付奨学生採用候補者のしおり」6ページを参照してください。

1. あなたは **給付奨学生** の採用候補者です。

(1) 給付奨学生を希望しますか。

はい いいえ

上記(1)で「はい」を選択した場合

給付奨学生（原則返還不要）の支給月額は
※予約採用で採用候補者となった**支援区分の支給月額が自動的に表示されます。**
となります。また、給付奨学生の支給始期は**2020年4月**です。

支給月額は、あなたの世帯の所得状況に基づき、第I区分から第III区分のいずれかに区分され、在籍報告等に基づき、マイナンバーにより所得状況を確認したうえで、毎年10月に支援区分の見直しを行います。
在籍報告等の提出がない場合、支給が止まることがありますので、必ず必要な届出を行うようにしてください。

確認が必要です。 → 確認しました

次に例示する理由等により、4月振込み分からの支給の停止を希望しますか。

はい いいえ

- ・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。
- ・他団体の奨学生の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学生の利用に制限があるため、
支給を停止する必要がある。

*届出による停止の解除により、支給を再開することができます。

給付奨学生の支給停止を希望する理由を選択してください。

2020年4月1日時点で休学中であるため

← 「はい」を選択した場合

(2020年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。進学届の入力後、別途手続が必要です。)

他団体の奨学生の利用に伴い、機構の給付奨学生との併給が認められないため
 その他

上記「(1) 給付奨学生を希望しますか。」の設問で「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、給付奨学生を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました ←

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。また、以下の給付奨学生の辞退理由の選択が必要です。

給付奨学生の辞退理由を選択してください。

- 他団体の給付奨学生で採用となり、機構の給付奨学生を受ける必要がなくなったため
 経済状況の好転によるため
 その他

(全角 100 文字以内)

あなたは、高等教育の修学支援新制度における「授業料等減免」を希望しますか。

はい いいえ

*給付奨学生の支給は受けず、授業料等減免のみ支援を受けている場合も、第一種奨学生の貸与月額は併給調整の対象となります。なお、第二種奨学生の貸与月額は併給調整の対象外となります。

*「授業料等減免」を希望する場合は、進学先の学校で別途申請の手続きが必要です。

8 ページ「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

(2) あなたは、2020年4月以降、以下の支援を受ける予定がありますか。（ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください。）

※2020年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- ・教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- ・訓練延長給付、技能習得手当（受講手当、通所手当）、寄宿手当【雇用保険法】
- ・職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- ・高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- ・職業転換給付金＜訓練手当＞【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

○支援を受けておらず受ける予定もない

○支援を受けている …受給予定期間 西暦（4桁）□□□□年□□□□月～□□□□年□□□□月

○支援を受ける予定である …受給予定期間 西暦（4桁）□□□□年□□□□月～□□□□年□□□□月

※申告漏れの場合、給付奨学金の全額返金を求めることがあります。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

2. あなたは **※予約採用で候補者となった種別の貸与奨学金が自動的に表示されます。** の採用候補者です。

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、選択した種別の中の奨学金を「辞退」することになります。

進学届の提出（送信）において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であっても辞退の取消しができませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。

はい いいえ

「いいえ」を選択した場合



「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

第二種奨学金の貸与を希望しますか。

はい いいえ

「いいえ」を選択した場合



「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

確認しました

②-1-1 第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

→ (円)

※以下の（注1）～（注3）を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」6ページも併せて確認してください。

区分 月額 の種類	大学				短期大学・専修学校（専門課程）			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
最高月額 以外の月額		4万円	4万円	4万円		4万円	4万円	5万円
	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	4万円
	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	3万円

（注1） 進学先の学校の設置者及び通学形態によって上記の表のとおり選択できる金額が異なります。なお、選択できない月額は進学届上でも表示されません。

（注2） **B-あなたの進学した大学（学校）情報** 「9.あなたの通学形態を選択してください。」で「自宅通学」を選択した人は、上記の表の「自宅外」の列の月額は選択できません。なお、「最高月額」を選択できる人のうち、「自宅外通学」を選択した場合は、上記の表の「自宅」の「最高月額」も選択できます。

（注3） 「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」にある「第一種奨学金（無利子）」の記載内容により、下記の表のとおり選択できる月額の範囲が変わります。

「採用候補者決定通知」の記載	選択できる月額の範囲
利用条件：「最高月額利用：可」	通学形態に応じた全ての月額が選択可
利用条件：「最高月額利用：不可」	通学形態に応じた「最高月額以外の月額」から選択可 (「最高月額」は選択不可)

あなたは給付奨学金を希望しているため、貸与月額は、次回の支援区分の見直しを行いうまで、

※予約採用で採用候補者となった給付奨学金の支援区分により決定された第一種奨学金の月額が自動的に表示されます。円となります。



□確認しました

給付奨学金の支給を受けている期間中に同時に受けることができる第一種奨学金の月額（貸与月額が制限されます）についての詳細は、「給付奨学生採用候補者のしおり」の7ページを確認してください。

※給付奨学金を辞退し、かつ授業料等減免も希望しない場合は、表示されません。

第一種奨学金の貸与始期は**2020年4月**です。

□確認しました

(b) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は ※自動的に表示されます。ですね。

(b) はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。

（注）所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

→ 所得連動返還方式 定額返還方式

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】以下の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度または人的保証制度のいずれかを選択します。
マイナンバー（個人番号）の提出	申込時に本人のマイナンバーを提出していない場合は、提出が必要です。なお、提出方法は採用後に学校から配付される説明資料を確認してください。	不要です。

返還方式を変更する際の操作手順

- ①「いいえ」を選択する
- ②C-奨学金申込情報の画面の残りの入力内容を全て入力する
- ③【次へ】ボタンを押す
- ④返還方式を選択し直す
- ⑤再度【次へ】ボタンを押す

※ なお、第一種奨学金の申込時の家計収入を審査の結果、以下の経済的要件に合致すると認められた場合は、1年ごとの願出により学生本人が卒業後一定の収入を得られるようになるまで、期間の制限なく返還期限を猶予する特例（「猶予年限特例」という。）が自動的に適用されます。

・給与収入のみの世帯：年間収入300万円以下

・給与以外の所得の世帯：収入金額から必要経費（控除分）を差し引いた金額が200万円以下

猶予年限特例に該当する場合は、「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」にある「第一種奨学金（無利子）」の利用条件に「猶予年限特例：対象」と記載されております。

②-2 第二種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(2) 第二種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたが希望する月額を1つ選択してください。

あなたは申込時に ※自動的に表示されます。 万円を選択しています。

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

→ (円)
変更する場合は、プルダウンより希望する貸与月額(下表参照)を選択してください。

【参考：第二種奨学金の貸与月額】

大学・短期大学・専修学校（専門課程）					
2万円	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円
8万円	9万円	10万円	11万円	12万円	

第二種奨学金の貸与始期は2020年4月です。

□確認しました。

併用貸与を希望し、さらに第二種奨学金で最高月額を希望している場合、以下の欄にも記入してください。

あなたは第二種奨学金の最高月額を選択しています。最高月額を必要とする理由を具体的に入力してください。

(注) 学校担当者から確認等を行う場合があります。

(全角200文字以内)

私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、さらに第二種奨学金で12万円の月額を希望している場合、以下の欄も記入してください。

(b) 私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、第二種奨学金の貸与月額で12万円を選択した人は増額貸与を受けることができます。以下の項目に答えてください。

- (1) 4万円の増額貸与を希望する（医・歯学部）
- (2) 2万円の増額貸与を希望する（薬・獣医学部）
- (3) 増額貸与を希望しない

※第二種奨学金の利率の算定方法については14ページ中段の設問に記入してください。